別紙1

指定管理者のモニタリングシート

1、基本情報

確認年月日：令和4年1月31日

施設名	盛岡市総合アリーナ		
住所	盛岡市本宮五丁目4番1号		
指定管理者名	公益財団法人盛岡市スポーツ協会	所管課名	スポーツ推進課
指定管理料（年額）	231,081,494円（グループ施設全体年度協定額）		
今回確認期間	令和 2 年 11 月 20 日 から 令和 3 年 11 月 8 日 まで （ 12 ヶ月間）		

2、業務の履行状況の確認について

（1）稼動実績 （今期計画については令和3年度の年間計画値、今期実績については令和3年4月から11月までの実績値）

項目		今期計画	今期実績
開館日数		351	211
延べ利用者数	個人	230000人	81,091人
	団体		
主要事業開催回数	スポーツ教室事業	12事業60回	9事業45回
	利用促進事業	1事業1回	1事業1回

（2）管理運営実績

項目		確認欄
設置目的	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し、これらに沿った管理運営がなされているか。	適・要改善
平等利用	市民・利用者の平等な利用が確保されているか（一部の市民・利用者に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることが行われていないか。）。	適・要改善
施設の効用の発揮	施設管理	
	建物・外構の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適・要改善
	設備の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適・要改善
	建物、外構、設備の修繕の履歴は整理、保管されているか。	適・要改善
	現金・備品等の管理	
	現金は適正に管理されているか。	適・要改善
	鍵は適正に管理されているか。	適・要改善
	施設に配置されている備品が適正に記録・管理されているか。	適・要改善
	備品の購入、廃棄、修繕の記録について整理、保管されているか。	適・要改善
	事業実施	
	仕様書及び事業計画書で実施することとしている事業が実施されているか。	適・要改善
	危機管理	
	危機対応の手順は整備されているか。	適・要改善
管理能力の確保	適正な人数の職員が配置されているか。	適・要改善
	職員の資質向上のための研修等の取組みが実施されているか。	適・要改善
	適正な労働条件が確保されているか。	適・要改善

（2）管理運営実績（続き）

項目		確認欄
個人情報保護	施設で取り扱う個人情報は、特記仕様書に基づき扱われているか。	適・要改善
その他	市と指定管理者の間で指定管理業務について記録することとしている事項について、記録が整備されているか。	適・要改善
	あらかじめ市に協議するべき事項について、適時に協議がされているか。	適・要改善
	市と指定管理者の間で指定管理業務について報告することとされている事項について、適時に報告がなされているか。	適・要改善

3、サービスの質の確認について

（1）サービス提供の状況

項目		確認欄
職員対応	職員の身だしなみは適切か	適・要改善
	利用者への応対のマナーは適切か	適・要改善
	利用者に対する職員の案内、説明は分かりやすく丁寧に行われているか。	適・要改善
施設管理	施設は清潔に保たれているか。	適・要改善
	施設内の案内が利用者にわかりやすく表示されているか。	適・要改善
	施設は利用者が利用目的に沿って安全に使用できる状態になっているか。	適・要改善
苦情要望	利用者からの苦情・要望に対し、適切な対応がなされているか	適・要改善
	利用者からの苦情・要望について、市への連絡報告が適切に行われているか	適・要改善
利用促進	事業実施の周知が適切になされているか。	適・要改善
	使用許可手続きは円滑に行われているか	適・要改善
	ホームページは「公の施設の指定管理者のインターネット利用指針」に沿って作成されているか。	適・要改善

4、指定管理者が施設の管理運営及びサービスの質を向上させるために工夫した事項

・大会、催事開催の際、適正な職員配置を行い、運営に合わせた開・閉館を行い便宜を図っている。
・一般利用の内容により、すぐに利用できるよう用具の設置等を行い、利用者への配慮を図っている。
・総合プール、アイスリンクと連携し、催事や大会の際に駐車場の管理や除雪を行うことで、利用者の利便性向上に取り組んでいる。
・各種大会、各種催事の開催に伴う準備（養生シートの設置、撤去等）を催事サポート事業として行い、好評を得ている。
・新型コロナウイルス感染症の対応として、消毒作業や換気、利用人数の制限を行うことで利用者の感染防止に取り組んでいる。
・掲示物や配布物にイラストを活用し、注意事項などのさらなる周知に取り組んでいる。

5、モニタリング結果を踏まえた今後の管理運営の方向性

指定管理者	所管課
全面フロアー化に伴い、各種大会、催事の利用が可能となった為、スポーツツーリズムおよび本宮3館の利用を含めた多方面への利用誘致を行い、利用増、収入増を目指す。 また、インフラ整備を行い、国際大会、大規模イベント等の開催が出来る施設として施設の充実提案を行ってゆく。特にも、冬期間利用に関するインフラ整備は重要課題と考えている。	・新型コロナウイルス感染症による影響が多々あった中で、 適時適切な管理運営がなされていることが確認できた。 ・大規模な施設でありながら、管理運営はきめ細やかな部分まで配慮が行き届いている点が評価できる。 ・今後もアンケート結果や利用者の声を参考に適切な管理運営をお願いしたい。